

November 2016 Autumn

特集

国際機関資料室

~図書館のグローバル・スポットとして~









(左上) 国際機関資料室閲覧席 (右上) 書架:製本された国連資料

(左下) 資料:国際連盟公式記録(右下) 資料室入口

CONTENTS

- ■特集 国際機関資料室 ~図書館のグローバル・スポットとして~
- ■「積ん読」のすすめと図書館 図書館長 小口好昭
- ■図書館活用術―就活にもデータベースを活用しよう2
- ■図書館の展示
- ■新収資料紹介 中央大学教職員著作目録・資料目録(2015.8~2016.3収集分)

中央大学図書館

国際機関資料室 ~図書館のグローバル・スポットとして~

多摩キャンパスの中央図書館に国際機関資料室が開設されたのは、1995年4月のこと。国連寄託図書館 と EU 情報センター、2 つの機能を兼ね備えた全国でも珍しい特別図書室は、今年で 21 年目を迎えました。 かつては国連公文書や EU 官報などの原資料にアクセスするためのアーカイブとして、今日では資料情報を 引き出すための情報拠点として少しずつ国際機関資料室の役割も変わりつつあります。その歴史を振り返 るとともに、資料室の使い方を改めてご紹介します。

1. 沿革、そのユニークネス

国際機関資料室は、中央図書館2 階に開設されています。中央大学は、

1979年にEC資料センター(現EU情報センター)

に指定され、経済研究所を中心に資料の収集・所蔵を行ってきまし た。1994年、国連寄託図書館の指定を受けるにあたって、さまざま な国際機関の刊行する資料を統合し、広く学内外に公開することを 目的として国際機関資料室を設置することが決定されました。現在、 日本では全国で14の大学図書館および公立図書館が国連寄託図書館 の指定を受けています。同様に、EU 情報センターは 18 の大学に設 置されています。国連寄託図書館とEU情報センター、2つの役割を 兼ね備えた図書館は全国で8館、首都圏では国立国会図書館、東京



1995年、開室まもない頃の 国際機関資料室の様子

大学総合図書館(2016年7月より改修工事のため国際資料室は長期閉室中)、中央大学図書館の3館のみであり、 とてもユニークな特別図書室と言えるでしょう。

- ■開室 1995年4月
- ■場所 中央図書館 2階
- ■開室時間 月~金 10:00~17:00
 - ± 9:30~12:00
- ■座席数 11席
 - (車いす用閲覧席あり)
- ■資料収集を行っているおもな国際機関 国連、EU、世界銀行、国際通貨基金、 世界保健機関、ユネスコ、国連環境 計画、国際司法裁判所など
- ■利用内容
 - 資料の閲覧・複写 館外貸出(6冊・15日間) 国際機関資料に関する問い合わせ
- ■おもな設備 利用者用検索機 コピー機

2. 誰もが利用できる情報窓口として

国際機関資料室を利 用するためには、資料室

のカウンターで学生証など身分を示すものをご

提示いただくだけで、特別な手続きは必要ありません。室内の 資料を使うにあたって、閲覧席やコピー機、利用者用検索機な ど自由に利用できます。また、一部の資料を除いて館外貸出も 可能です。

資料室のカウンターには室員が常駐しており、所蔵資料や国 際機関についての調べ物など随時レファレンスを受け付けてい ます。専門的な研究調査依頼から「レポート作成のため英語の 文献を探している」といったものまで、幅広い相談が寄せられ ています。資料室は一般公開されており、学外の方も利用可能 です。

3. 開かれたグローバル・スポットへ

第47回国連寄託図書館会議 (2015年11月) において、根本

とって重要な「アウトリーチの最前線」と位置づけ、その多くが大学と いう「知の森」に置かれていることの意義にふれました。寄託図書館の もつ資料やその情報は、学生や研究者の活動と重なり合うことでいっそ

かおる国連広報センター所長は、寄託図書館を国連に

う多くの実りをもたらす潜在性をたたえています。

近年、国際機関資料室では資料展示や学内イベントへの参加を通じ て、国際機関をより身近なものとして捉えられる活動に力を入れていま す。毎年5月に駐日欧州連合代表部の主催で開催される「日・EUフレ ンドシップウィーク」では、EU クイズを開催しEU オリジナル・グッ ズや EU 刊行物を広く提供しています。また、本学の父母連絡会キャン パスライフ体験会での臨時開室をはじめ、本年よりオープンキャンパス (7月24日、8月19日) やホームカミングデー (10月23日) にも開室し、 好評を博しました。学内外に開かれたアウトリーチ活動を積み重ねる中 で、国際機関資料室は、世界につながる情報拠点として本学のグローバ ル・スポットのひとつに数えられています。

2015年度、見学者を含む市民利用者は前年度に比べて2.8倍に増加、 初めて年間500人を超え利用者全体の4割を占めるまでになりました。

国際機関資料室関連年表

年 月	おもな出来事
1979年12月	中央大学、EC 資料センター (EDC) として認可を受ける (2006 年 10 月、EU 情報センター (EU i) に改称)
1994年6月	中央大学、国連寄託図書館として認可を受ける
1995年4月	国際機関資料室開設
1995年5月	国際機関資料室開所式・記念講演会開催 国連広報センター所長ジョン・K・C・ウォン氏、駐日欧州委員会代表部広報部長ジェラール・ルグリ氏講演
1996年10月	国連寄託図書館開設 1 周年記念特別講演会開催 国際司法裁判所裁判官・小田滋氏講演
1997年3月	国際連合「創設 50 周年国連年鑑特別号: 国連半世紀の軌跡 1945-1995」日本語版、中央大学出版部より刊行
1997年5月	中央大学、コフィ・アナン国連事務総長に名誉博士号授与
2001年4月	所蔵資料の館外貸出を開始
2001年5月	日・EU フレンドシップウィーク 2001 パネルディスカッション 「日欧とジェンダー:社会を支える女性達」 開催 駐日欧州委員会代表部大使オブ・ユールヨーゲンセン氏講演 同時に欧州共通通貨 「ユーロ」 に関するパネル展、EU 諸国物産展、シネマウィークを開催
2004年1月	中央大学図書館、オンライン・データベース「Source OECD」(現 OECD iLibrary)導入
2004年12月	国連文書データベース「ODS」一般公開、国際機関資料のオンライン化が進む
2005年5月	日・EU フレンドシップウィーク 2005 資料展示「欧州に留学した中央大学の創設者たち」を開催、EU クイズ実施(以降、毎年開催)
2008年12月	国連広報センター所長代行・妹尾靖子氏講演 「もっと知りたい!国連ミレニアム開発目標 (MDGs): これまでの進捗と今後の課題」
2011年10月	国連世界同時イベント [STAND UP!] に参加
2012年12月	第4回インターナショナルウィーク (テーマ: 国連) 大型ポスター展示 [Poster でみる国連の取り組み: 今、私たちにできること] 開催
2013年5月	日・EU フレンドシップウィーク 2013 資料展示 [EU から小さな市民たちへ:EU 児童書展] 開催
2013年12月	第5回インターナショナルウィーク (テーマ: ASEAN [ベトナム・タイ]) 資料展示 「ASEAN をかたちづくる国々」開催
2014年5月	日・EU フレンドシップウィーク 2014 資料展示 「「拡大 EU」 10 周年: いまなお広がる 「ヨーロッパ」」 開催
2014年12月	第6回インターナショナルウィーク (デーマ: ASEAN [インドネシア・フィリピン]) 資料展示 [巨大災害とレジリエンス: インドネシア、フィリピン、そして日本の経験から] 開催
2015年5月	日・EU フレンドシップウィーク 2015 資料展示 [EUROSTAT: 統計データから見えるヨーロッパ] 開催
2015年10月	国連ダグ・ハマーショルド図書館配信のデジタル写真集より ミニ展示「「国連創設 70 周年配念 "70 Years, 70 Documents"」より」開催
2015年12月	第7回インターナショナルウィーク(テーマ:オーストラリア) 資料展示「多様性あふれる環境を守るために:国連環境計画とオーストラリア」開催
2016年5月	日・EU フレンドシップウィーク 2016 資料展示「EU ×ジェンダー: いちばん身近なところから考える」 開催
2016年10月	日本の国連加盟 60 周年 「日本と国連の歩み」 写真パネル展開催



2001年5月 講演するオブ・ユールヨーゲンセン 駐日欧州委員会代表部大使



2001年5月 1999年に導入された欧州共通通貨 「ユーロ」に関する大型パネル展示



2012年12月 第4回インターナショナルウィーク 国連大型ポスター展示

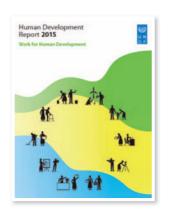


2014年11月 父母連キャンパスライフ体験会

国際機関資料室の所蔵資料から

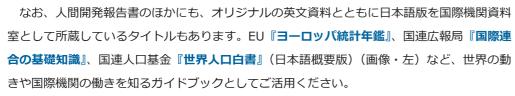
国際機関資料室には約31,000点(2016年8月現在)の所蔵資料があり、そのほとんどは さまざまな国際機関の刊行する英文資料です。国連やEUの資料とともに、国際通貨基金 (IMF) によるInternational Financial Statistics (IFS) や Direction of Trade Statistics (DTS)、 世界銀行による World Development Indicators (WDI) など定期刊行される統計書、 データブックは広く利用されています。

とりわけ学生から教員まで多くの利用者が手に取る資料として挙げられるのが、国連開発計 画 (UNDP) による年次報告書 Human Development Report (人間開発報告書) です (画 像・右)。国連の主な取り組みの一つである開発援助の在り方を巡って、1990年、国連開発計 画は「人間中心の開発」という考え方を打ち出しました。以来その理念を反映した人間開発指



数を軸に、毎年テーマを設けた報告書が刊行されています。国際機関資料室では日本語版も所蔵しており(一部欠号あり)、

館外貸出にも対応しています。



戦間期の国際政治に重要な役割を果たした国際連盟の公式記録 League of Nations Official Journal (1920-1940) は、国際機関資料室の所蔵する貴重資料のひとつです (今 号の表紙画像をご参照ください)。全巻を揃えている所蔵は全国でも珍しく、2002年には、太 平洋戦争をテーマとした NHK-BS 放送のドキュメンタリー番組制作の取材を受けました。



国際機関資料室を利用して

総合政策学部5年 竹田 響



私が国際機関資料室を初め て訪ねたのは今から4年前、学 部1年生の時でした。ここでは、 国連寄託図書館」として国連 各機関や専門機関が発行した 各種資料が収められている他、 機能もあり、EU発刊の資料も 貸し出し、閲覧することがで きます。一般の図書館では見

ることが難しい資料もここには多く所蔵されています。 当時「模擬国連」という国連の会議を学生間で模擬的 に行うインカレサークルに入っていた私は、過去にどの ような決議が採択されたのかや、近年の各国の動向、そ れに各機関が昨今どのような動きをしているのかなど、 国際情勢をこの資料室にある蔵書を使って調べていまし た。国際機関資料室の室員の皆さんも各種資料に精通さ れていて、調べたい項目を相談すると、すぐにヒントを もらえます。皆さんも困ったときに役立つかもしれませ ん。ぜひ利用してみて下さい。



日本の国連加盟60周年 「日本と国連の歩み」 写真パネル展開催

2016年は、日本が国連に加盟して60年の節目の年です。 日本と国連の60年の歩みを振り返り、今後、日本が国連 を通してどのような国際貢献を行っていくかの展望もあ わせて紹介する写真展を10月6日~13日、図書館1階ホー ルにて開催しました。中央大学は国連アカデミック・イ ンパクト参加大学でもあり、国際機関資料室が「国連寄 託図書館 | の役割を担っています。外務省作成のパネル 30点余りを、学内のみならず学外の方にもご覧いただき ました。日本の国連加盟の歴史的瞬間や、国連で活躍す る邦人の姿を紹介する写真に圧倒された会場は、静かな 感動に包まれていました。



「積ん読」のすすめと図書館

図書館長 小口好昭(経済学部教授)

「積ん読」という言葉も死語になったようです。広辞苑の定義は、「本を読まずに積んで おくこと」と、極めて表面的。あるWebには、「本は腐らないからOK、出会いは一期一 会だから今読まなくても絶対そのうち読むから、などと自分に言い訳しまくり、気がつ いたら数百冊単位の読んでいない本を抱えてしまうという現象」で絶対に避けるべきこ ととあり、これには驚愕。



2016年6月1日より 図書館長就任

「積ん読」は絶対に避けるべきことなどではなく、望ましいことだという肯定的な意味を持つ表現です。その心は、 これはと思う本は今すぐには読まずに積んでおくだけでもいいから、とにかく買って手元に置いておきなさいと言う ことです。新しい本が一冊、自分の本棚に加わるだけで部屋の空気が変わり、自分の知的空間が広がります。たとえ すぐには読まなくても手近に本を置くだけで、その本から新しい知的な刺激がじわじわとしみ出して、知らず知らず のうちにわれわれを育てると言う意味です。最近は、ネットからダウンロードする時代だし、膨大な数の本が小さな チップに収まって携帯に便利です。本棚に「積ん読」ではなくメモリーに「読みこん読」の時代になりました。本に 囲まれるというよりも、メモリーや eBook からジワジワと新しい知的な刺激がしみ出してくる時代です。「積ん読」と いう言葉はすでに死語と化したけれども、それが本来意味することはデジタル時代でも変わらないと思います。

図書館は、巨大な積ん読施設と言ってよいでしょう。本学の図書館は約230万冊の蔵書を有しており、毎日、大勢 の学生諸君や教職員によって多くの本は手ずれするほど読まれています。それでも何年も何十年も積ん読かれたまま の本がたくさんあるはずです。それでもいいのです。何十年後か何百年後かに読まれるかもしれません。現在のわれ われが紀元前に書かれた書籍から知的継承ができるのは、まさにどこかに積ん読かれたお陰です。それが文化・文明 の継承です。これは文字の力です。

本学の図書館では、インターネットを通じて自宅等の学外から図書館のデータベースにアクセスできるサービスを おこなっています。また、多摩の中央図書館には、CITRASと呼ぶ全席でPCが使用できる素敵なレイアウトの情報 リテラシールームを初め、グループ作業やパワーポイントを使ってプレゼンテーションができる変化に富むエリアが 整備されています。後楽園キャンパスの理工学部分館にも、グループ学習やプレゼンの練習ができるマルチメディア ワークスペースがあります。

学生諸君は、これらの施設を大いに利用して、積ん読かれた万巻の人類の遺産から学び、同時に新しい知見を歴史 の大河に加えて下さい。



デニス・シュマント = ベッセラ 著 小口好昭,中田一郎 訳 岩波書店 2008 (所蔵) 中央書庫・開架 801.1/Sc5

理開 801.1/Sc5

『文字はこうして生まれた』

図書館に溢れる"文字"、そのルーツは いかに!?

館長が翻訳された図書を図書館内で展 示しています。 ぜひ手にとってご覧ください!

情報リテラシールーム CITRAS (中央図書館 3 階)

図書館活用術 就活にもデータベースを活用しよう2~



「就活ってなにから始めたらいいの?」とお困りの方、 業界情報から最新の新聞記事まで幅広く網羅している

日経テレコン21を使ってみませんか?

My CUL27号では、四季報が閲覧できる東洋経済デジタルコン テンツ・ライブラリーと、有価証券報告書が閲覧できるeolを紹 介しています。あわせてご覧ください。



日経テレコン21でできること

日本経済新聞をはじめとした日経各紙の新聞記事を検索・閲覧できます。

企業検索

上場企業から有力未上場企業まで、全国約26,000社の事業内容・労 務状況・売上構成等を閲覧できます。会社名からだけでなく、資本金 規模・売上高規模・本社所在地・業種等から検索することも可能です。

企業の役員や部課長、中央官庁・政府関係機関・経済・業界団体・ 市長等、約30万人の人事情報を収録しています。出身校からも検

業界情報

国内約550業種、グローバル14業界の概要や市場動向、企業の競 合状況をまとめた「日経NEEDS業界解説レポート」をはじめ、「日 経業界地図」や「日経会社情報」、「NRI未来年表」等を検索・閲覧 することが可能です。

ヘルプとサポート

マニュアルはこちらからご覧いただけます。操作方法については、図書 館内で配布している「データベースガイド集」もあわせてご覧ください。



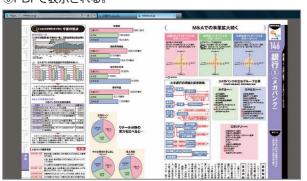
同業他社と比較する 業界の課題・リスクを知る

地図をみてみよ

①メインメニューの「業界情報」をクリックし、 「日経業界地図」をクリックする。



③PDFで表示される。



業界地図とあわせて、「日経NEEDS業界解説レポート」や「日経会社情報」等もご覧いただくと、より詳細 な情報が入手できます。

業界情報を収集する際は、「日経BP」(雑誌「日経ビジネス」をはじめ、約50誌の記事検索・閲覧が可能)や、 各種新聞データベースもぜひご利用ください。

中央図書館4階・理工学部分館6階にはキャリアに関する資料を集めたコーナーを設けています。

②見たい業界をクリックし、 ポップアップの「OK」をクリックする。



初回利用時に、ご利用の端末にVPN接続ソフト (Cisco AnyConnect) をインストールすることで利用できます。 詳細は図書館内で配布している「自宅や学外からデータベースを使うには」



図書館の展示

図書館では、My CULの刊行に合わせて、年に2回、中央図書館2階の展示コーナーにて特集記事のテーマに 関連した企画展示を実施しています。

また、そのほかにもオープンキャンパスやホームカミングデー等の各種行事に合わせて、展示を企画しています。 展示のご案内は図書館 WEB サイト、掲示板等で随時告知していますので、皆様ぜひご観覧ください。

【2016年度に実施した企画展示】

■第24回中央大学図書館企画展示 「アダム・スミスと経済学の誕生」

期間:2016年4月1日(金)~5月7日(土)

「My CUL」第27号の刊行に合わせて、アダム・スミスの『国富論』、『道徳感情論』 やマルサス『人口論』 をはじめとする イギリス古典派経済学コレクションをご覧いただきました。

■オープンキャンパス展示 「文明開化の錦絵」

期間:2016年7月22日(金)~8月6日(土)

オープンキャンパスの開催に合わせて、本学が所蔵する錦絵の中から、日本の文化、政治が大きく変化した時期である 明治初期の「開化錦絵」を中心に展示し、ご覧いただきました。





中央図書館2階の展示コーナー

「文明開化の錦絵」展で展示した錦絵(「東京名所帝国国会議事堂」)

新収資料紹介

教職員著作目録 2015.8-2	016.3	配架図書一覧 () は所属学部等				
著者名		書 名	出版社	出版年月	配架場所	請求記号
秋吉 貴雄 (法), 伊藤 修一郎, 北山 俊哉	著	公共政策学の基礎 新版	有斐閣	2015.9	開架/市ヶ谷法務	301/A38
リズ・ブルボー 浅岡 夢二 (法)	著 訳	五つの傷:癒しのメッセージ:魂がもっと幸せになる心の痛みの治し方	ハート出版	2015.6	開架	145.9/B67
リズ・ブルボー 浅岡 夢二 (法)	著訳	もっとスピリチュアルに生きるために 新装版 (「からだ」の声を聞きなさい 2)	ハート出版	2015.7	開架	159/B67
栗原 彬, 天田 城介 (文) ほか	著	人間学	織書房	2015.10	開架/社会	114/Ku61
天田 城介 (文), 渡辺 克典 ほか	編著	大震災の生存学	青弓社	2015.11	開架/社会	369.31/A42
八木 紀一郎, 有賀 裕二 (商) ほか	編	経済学と経済教育の未来:日本学術会議〈参照基準〉を超えて	桜井書店	2015.4	中央書庫	330.7/Y15
石島 博 (会計)	著	資産運用と価格評価の要素 (ファイナンスの理論と応用 1)	日科技連出版社	2015.6	中央書庫/田町会計	338.01/175
ダナ・R.ガバッチア 一政 (野村) 史織 (法)	著 訳	移民からみるアメリカ外交史	白水社	2015.12	中央書庫/開架	334.453/G11
今村 都南雄 (名) ほか	著	基礎行政学 第3版 (ホーンブック)	北樹出版	2015.9	中央書庫/開架	317.1/144
ハーバート・カウフマン 今村 都南雄 (名)	著 訳	官僚はなぜ規制したがるのか:レッド・テーブの理由と実態	勁草書房	2015.12	開架/田町文系	317.1/Ka89
上野 清貴 (商)	著	財務会計の基礎 第4版	中央経済社	2015.8	中央書庫/開架	336.9/U45
上野 清貴 (商)	編著	スタートアップ会計学	同文舘出版	2015.9	中央書庫/開架	336.9/U45
張 承志 梅村 坦 (総)	著 監訳	中国と日本:批判の刃を己に	亜紀書房	2015.10	開架/総合政策	924/052
大貫 裕之 (法務)	編訳	ダイアローグ行政法	日本評論社	2015.9	開架/市ヶ谷法務	323.9/068
大淵 博義 (名)	著	国税の常識 第17版	税務経理協会	2015.7	開架	345/019
岡嶋 裕史 (総)	著	こどもが楽しむ「ブログラミン」入門: つくってあそべるブログラム	技術評論社	2015.6	開架	549.92/039
岡嶋 裕史 (総)	監修	7日でわかる!はじめてのスマホ (生活実用シリーズ NHK趣味どきっ!MOOK)	NHK出版	2015.6	開架	694.6/N77
西口 元, 小賀野 晶一 (法), 眞田 範行	編著	名誉毀損の慰謝料算定:名誉・信用・ブライバシー・肖像・パブリシティ侵害の慰謝料算 定実務	学陽書房	2015.10	中央書庫/ 市ヶ谷法務	324.55/N81
法曹会 小木曽 綾 (法務)	編 監修	設題解説刑事訴訟法 2 (研修講座 13)	法曹会	2015.10	中央書庫/ 市ヶ谷法務	327.6/H94
奥田 安弘 (法務)	著	国際家族法	明石書店	2015.10	中央書庫/ 市ヶ谷法務	329.83/054
小塩 節 (名)	著	樅と欅の木の下で	青娥書房	2015.10	開架	914.6/077
マルク・フェロー 小野 潮 (文)	著 訳	戦争を指導した七人の男たち:一九一八〜四五年:並行する歴史	新評論	2015.12	中央書庫/西洋史	209.74/F22
神島 裕子 (商)	著	ポスト・ロールズの正義論: ボッゲ・セン・ヌスバウム	ミネルヴァ書房	2015.6	中央書庫/開架	321.1/Ka38
河合 久 (商), 櫻井 康弘, 堀内 恵 (商) ほか	著	コンピュータ会計基礎	創成社	2015.10	開架	336.9/Ka93
イアン・カーショー 川喜田 敦子 (文)	著訳	1889-1936傲慢 (ヒトラー上)	白水社	2016.1	中央書庫/独文	289/H77/Ke59

著者名		書名	出版社	出版年月	配架場所	請求記号
川戸 道昭 (理), 榊原 貴教	編著	資料集成近代日本語「形成と翻訳」第9~13巻	大空社 ナダ出版センター	2015.10	理工	810.2/Sh89
上原 一慶, 桐山 昇 (名), 高橋 孝助 ほか	著	東アジア近現代史 新版 (有斐閣Sシリーズ35)	有斐閣	2015.12	開架	220/U36
金原 左門 (名)	著	遠野のいまと昔:もうひとつの『遠野物語』を歩いて	有志舎	2015.7	開架	382.122/Ki41
国本 伊代 (名)	編	ラテンアメリカ21世紀の社会と女性	新評論	2015.12	中央書庫	367.255/Ku45
児嶋 隆 (商)	著	銀行の不良債権処理と会計・監査	中央経済社	2015.7	中央書庫/田町会計	338.33/Ko39
酒井 克彦 (商)	著	「正当な理由」をめぐる認定判断と税務解釈:判断に迷う《加算税免除規定》の解釈	清文社	2015.8	中央書庫/ 市ヶ谷法務	345.1/Sa29
酒井 克彦 (商)	著	レクチャー租税法解釈入門	弘文堂	2015.11	中央書庫/開架	345.1/Sa29
酒井 克彦 (商)	著	クローズアップ課税要件事実論:要件事実と主張・立証責任を理解する	財経詳報社	2015.10	中央書庫/開架	345.19/Sa29
コーリン S.C.ホーズ 酒井 正三郎 (商), 武石 智香子 (商)	著 監訳	中国における企業文化の変容 (中央大学企業研究所翻訳叢書 15)	中央大学出版部	2015.10	中央書庫/開架	335.2/H45
佐藤 博樹 (戦略), 藤村 博之, 八代 充史	著	新しい人事労務管理 第5版 (有斐閣アルマSpecialized)	有斐閣	2015.10	開架/戦略経営	336.4/Sa85
佐藤 元英 (文)	著	外務官僚たちの太平洋戦争 (NHKブックス 1232)	NHK出版	2015.7	中央書庫/開架	210.75/Sa85
佐藤 元英 (文), 武山 眞行 (名),	編著	日本外交のアーカイブズ学的研究 2 (中央大学政策文化総合研究所研究叢書 20)	中央大学出版部	2016.1	中央書庫/開架	302.1/066
服部 龍二 (総) 推橋 隆幸 (法務)	編	「第8修正関係」: 死刑 (日本比較法研究所研究叢書 104)	中央大学出版部	2016.2	中央書庫/開架	327.953/A95
斯波 照雄 (商), 玉木 俊明 ほか	編	北海・バルト海の商業世界	悠書館	2015.6	中央書庫/開架	672.3/Sh15
杉浦 宣彦 (戦略)	著	JAが変われば日本の農業は強くなる (ディスカヴァー携書)	ディスカヴァー・	2015.9	開架	611.6/Su48
杉崎 泰一郎 (文)		修道院の歴史:聖アントニオスからイエズス会まで(創元世界史ライブラリー)	トゥエンティワン創元社	2015.5	中央書庫/開架	195.8/Su49
鈴木 俊幸 (文)	編	書籍の宇宙: 広がりと体系(シリーズ「本の文化史 2)	平凡社	2015.5	中央書庫/開架	020.21/Su96
吉田 恒雄	編著	日本の児童虐待防止・法的対応資料集成:児童虐待に関する法令・判例・法学研究の動向	明石書店	2015.11	中央書庫/	369.48/Y86
鈴木 博人 (法) 小山 元孝	型型型型 無著				市ヶ谷法務	
林 直樹, 関口 達也 (理), 齋藤 晋 瀧澤 弘和 (経), 小澤 太郎, 塚原 康博,	著	消えない村:京丹後の離村集落とその後	株 直樹 慶應義塾大学	2015.12	中央書庫	216.2/Ko97
中川 雅之, 前田 章, 山下 一仁	著	経済政策論:日本と世界が直面する諸課題	出版会	2016.1	中央書庫/開架	333/Ta73
田中 拓男 (名)	著	アクティブ・ラーニング:創造力を育む「実践的チーム学習」のすすめ	PLATINUM ZONE	2015.10	開架	377.15/Ta84
谷口 明丈 (商)	編	現場主義の国際比較: 英独米日におけるエンジニアの形成 (Minerva人文・社会科学叢書 206)	ミネルヴァ書房	2015.4	中央書庫/開架	502/Ta87
土田 哲夫 (経)	編著	近現代東アジアの文化と政治	中央大学出版部	2015.12	中央書庫/開架	302.1/066
土橋 茂樹 (文) ほか	編	内在と超越の閾: 加藤信朗米寿記念哲学論文集	知泉書館	2015.7	中央書庫/哲学	104/Ts26
津野 義堂 (法)	[著]	法知の科学 2015	津野文庫 中央大学生協書籍部	c2015	中央書庫/開架	322/Ts81
鶴田 満彦 (名), 長島 誠一	編	マルクス経済学と現代資本主義	(販売) 桜井書店	2015.7	中央書庫	331.6/Ts87
法曹会	編	設題解説民法 3 (研修講座 12)	法曹会	2015.10	開架/市ヶ谷法務	324/H94
出口 尚明 (法務) 中條 誠一 (経)	監修	現代の国際金融を学ぶ:理論・実務・現実問題 新版	勁草書房	2015.10	中央書庫/開架	338.9/N34
小川 英治	編	ユーロ圏危機と世界経済:信認回復のための方策とアジアへの影響	東京大学出版会	2015.6	中央書庫	338.97/024
中村 周史 (総) ほかペーター・ゴットバル	執筆編	ユーロ圏心候とビ介経済・ 信認回接のにめの万泉とアラアへの影響 ドイツ・ヨーロッパ民事手続法の現在: ゴットバルト教授日本講演録 (日本比較法研究所				
二羽 和彦 (法務)	編訳	翻訳叢書 71)	中央大学出版部	2015.10	中央書庫/開架	327.934/G72
橋本 基弘 (法)	著	日本国憲法を学ぶ	中央経済社	2015.10	中央書庫/開架	323.14/H38
長谷川 茂男 (会計)	著	米国財務会計基準の実務 第8版	中央経済社	2015.7	中央書庫/田町会計	336.92/H36
谷野 作太郎 服部 龍二 (総), 若月 秀和, 昇 亜美子	著編	アジア外交:回顧と考察	岩波書店	2015.12	中央書庫/総合政策	319.102/Ta88
服部 龍二 (総)	著	中曽根康弘: 「大統領的首相」の軌跡 (中公新書 2351)	中央公論新社	2015.12	中央書庫/開架	312.1/H44
早田 幸政 (理) ほか	編著	大学の質保証とは何か	エイデル研究所	2015.5	中央書庫/ 市ヶ谷法務	377.11/H49
兵藤 宗吉 (文), 野内 類	編著	Q&A心理学入門:生活の疑問に答え、社会に役立つ心理学	ナカニシヤ出版	2015.10	開架/理開	140/H99
廣岡 守穂 (法)	著	ジェンダーと自己実現	有信堂高文社	2015.6	中央書庫/開架	367.21/H71
深町 英夫 (経)	編	中国議会100年史:誰が誰を代表してきたのか	東京大学出版会	2015.12	中央書庫	312.22/F72
福原 紀彦 (法務)	著	企業取引法: 商法「商行為法」等(企業法要綱2)	文眞堂	2015.5	中央書庫/開架	325.3/F75
福原 紀彦 (法務)	著	企業法総論・総則: 商法「総論・総則」・会社法総則等(企業法要綱 1)	文眞堂	2015.3	中央書庫/開架	325.1/F75
古田 裕清 (法)	著	源流からたどる翻訳法令用語の来歴	中央大学出版部	2015.12	中央書庫/開架	320.3/F94
升田 純 (法務)	著	実戦民事訴訟の実務:必修知識から勝つための訴訟戦略まで第5版	民事法研究会	2015.7	中央書庫/ 市ヶ谷法務	327.2/Ma66
升田 純 (法務)	著	要約マンション判例170	学陽書房	2015.11	開架/市ヶ谷法務	365.31/Ma66
丸山 秀平 (法務)	著	ドイツ有限責任事業会社 (日本比較法研究所研究叢書 103)	中央大学出版部	2015.10	中央書庫/開架	325.934/ Ma59
宮下 紘 (総)	著	プライバシー権の復権:自由と尊厳の衝突	中央大学出版部	2015.7	中央書庫/開架	316.1/Mi83
宮本 太郎 (法), 山口 二郎 フランツ・ローゼンツヴァ	著 著 著	リアル・デモクラシー: ポスト「日本型利益政治」の構想	岩波書店	2016.1	中央書庫/開架	315/Mi77
カラブグ・ローセンググァ 村岡 晋一 (理), 橋本 由美子	訳	ヘーゲルと国家	作品社	2015.10	中央書庫/哲学	134.4/R72
森勇(法務)	編著	リーガルマーケットの展開と弁護士の職業像 (日本比較法研究所研究叢書 102)	中央大学出版部	2015.8	中央書庫/開架	327.934/Mo45
森信 茂樹 (法務) 野村資本市場研究所「マイナンバー活用の 可能性」研究会	審著	未来を拓くマイナンバー:制度を使いこなす事業アイディア	中央経済社	2015.10	開架/市ヶ谷法務	317.6/Mo59
土岐 恒二, 森松 健介 (名)	著	トマス・ハーディ:詩から小説への橋渡し	音羽書房鶴見書店	2015.5	中央書庫/開架	930.2/H32/ To31
高山 政信, 坪内 二郎, 矢内 一好 (商)	編著	国際税務総覧: 国際税務基礎データ 2015-2016	財経詳報社	2015.9	参考	M336.98/Ta56
矢内 一好 (商), 高山 政信	著	税務・会計用語辞典: 和英用語対照 13訂版	財経詳報社	2015.11	参考/開架	D336.98/Y54
山﨑 朗 (経)	編著	地域創生のデザイン:多様な地域のボテンシャルを最大限引き出す	中央経済社	2015.6	中央書庫/開架	601.1/Y43
山田 昌弘 (文), 小林 盾編, 辻 竜平 ほか	編	ライフスタイルとライフコース:データで読む現代社会(成蹊大学アジア太平洋研究センター叢書)	新曜社	2015.6	開架	361/Y19
山田 昌弘 (文)	著	女性活躍後進国ニッポン (岩波ブックレット no. 934)	岩波書店	2015.9	中央書庫/開架	367.21/Y19
横倉 弘行 (名)	著	気づきの読書入門:シニアのためのブックレビュー	窓社	2015.7	開架	019/Y76
ロジャー・D.コングルトン 横山 彰 (総), 西川 雅史 ほか	著 監訳	議会の進化:立憲的民主統治の完成へ	勁草書房	2015.10	中央書庫/総合政策	313.7/C86
亘理 格 (法), 生田 長人, 久保 茂樹 転換期を迎えた土地法制度研究会	編集代表 編	転換期を迎えた土地法制度	土地総合研究所	2015.3	中央書庫	611.23/W47
亘理 格 (法), 大貫 裕之 (法務)	編	Law Practice 行政法	商事法務	2015.10	中央書庫/開架	323.9/W47

*(法):法学部 (経):経済学部 (商):商学部 (文):文学部 (総):総合政策学部 (理):理工学部 (法務):法務研究科 (会計):国際会計研究科 (戦略):戦略経営研究科 (研):研究開発機構教授 (名):名誉教授 * 配架場所は2ヶ所までとした

